

市議会だより 第146号



日田天領西瓜部会のみなさん

もくじ

- 第2回定例会で審議した議案とその結果など … P 2～P 3
- 市政に反映、皆さんの声（一般質問） … P 4～P 10
- 各委員会の議案等の審査結果 … P 11～P 13
- インタビュー、編集後記 … P 14



令和5年 第2回(6月)定例会

6/9~6/29 21日間

本定例会では、条例の一部改正、令和5年度一般会計補正予算など、14件の議案について審議を行い、次のとおり決定しました。

■本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第42号	日田市税条例の一部改正について	原案可決(全会一致)
議案第43号	日田市都市計画税条例の一部改正について	//
議案第44号	日田市税特別措置条例の一部改正について	//
議案第45号	日田市国民健康保険税条例の一部改正について	//
議案第46号	財産の取得について	//
議案第47号	市道路線の認定について	//
議案第48号	専決処分(令和5年度日田市一般会計補正予算(第1号))の承認について	原案承認(全会一致)
議案第49号	令和5年度日田市一般会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第50号	日田市農業委員会委員の任命について	原案同意(全会一致)
請願第1号	ゆたかな学びの実現と教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度拡充政府予算に係る意見書提出の請願	採 択(全会一致)
請願第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する請願	//
意見書案第1号	ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充のための政府予算に係る意見書	原案可決(全会一致)
意見書案第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書	//
議員提出議案第3号	議会閉会中の各委員会における所管事務調査に関する件について	//



意見書

次の意見書を採用し、国の関係機関に送付しました。

● ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充のための政府予算に係る意見書

地方教育行政の実情を十分に認識し、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるよう、次の3項目について取り組むことを強く要望するもの。

1 教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。とりわけ、中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。

2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元すること。

3 さらになる少人数学級を推進するとともに、複式学級を解消すること。

● 地方財政の充実・強化を求める意見書

2024年度の政府予算と地方財政の検討に当たっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立を目指すよう、次の8項目について取り組むことを強く要望するもの。

1 社会保障の維持・確保、人への投資も含めた地域活性化、デジタル化、脱炭素化、防災・減災、物価高騰対策、地域公共交通の再構築など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握するとともに、それを支える人件費を重視し、十分な地方一般財源総額の確保を図ること。

2 今後一層求められる子育て対策、地域医療の確保、介護や生活困窮者の自立支援など、急増する社会保障ニーズが自治体の一般行政経費を圧迫することから、地方単独事業分も含め、十分な社会保障経費の拡充を図ること。特に、これらの分野を支える人材確保に

向けた自治体の取組を十分に支える財政措置を講じること。

3 地方交付税の法定率を引き上げるなど、臨時財政対策債に頼らない、より自律的な地方財政の確立に取り組むこと。また、地域間の財源偏在性の是正に向けては、所得税や偏在性がより小さい消費税を対象に国税から地方税への税源移譲を行うなど、より抜本的な改善を行うこと。

4 新型コロナウイルス感染症対策として、5類移行後におけるワクチン接種体制や保健所も含めた医療提供体制について、自治体での混乱が生じることのないよう、十分な財政措置やより速やかな情報提供などを行うこと。

5 「まち・ひと・しごと創生事業費」の1兆円については、新たに「地方創生推進費」として2023年度も確保されているが、持続可能な地域社会の維持・発展に向けて、より恒久的な財源とすること。

6 会計年度任用職員制度の運用については、2024年度から可能となる勤勉手当の支給も含め、今後も当該職員の処遇改善や雇用確保が求められることから、引き続き所要額の調査を行うなど、財政需要を十分に満たすこと。

7 デジタル化における自治体業務システムの標準化については、引き続き「地域デジタル社会推進費」に相当する財源を確保するなど、十分な財源を保障すること。特に戸籍等への記載事項における「氏名の振り仮名」の追加については、自治体において相当な業務負荷が予想されることから、現場における意見を十分に勘案しながら、必要な経費を国の責任において確保すること。

8 人口減少に直面する小規模自治体を支援するため、段階補正を拡充するなど、地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化を図ること。

9 地方自治体の持続可能な発展を促すため、地方自治体の財政健全化を図ること。



市政に反映 皆さんの声



令和5年第2回定例会では、6月16、19、20日の3日間にわたり一般質問が行われ、13人の議員が諸問題について質問しました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。

【一般質問】

マイナ保険証の義務化と 健康保険証の廃止



日本共産党
日隈 知重 議員

質問 来年秋の健康保険証の廃止と2万円分のポイントキャンペーンで、現場の混乱はなかったか。

部長 マイナポイントの申請期間が今年2月末となっていたことから、多くの方のマイナンバーカード申請があった。そのとき申請された方のカード交付が4月から5月に集中し窓口が混雑し、最大2時間待ちでご迷惑をかけた。現時点でトラブルの発生は聞いていない。

質問 マイナンバーカードのトラブルが明らかになる中で、市役所の対応はどうかだったか。

部長 市町村においては、他人の個人番号を誤って紐づけた事案はない。

質問 ほぼ全ての市民にマイナ

ンバーカードを持ってもらうという方針をこれからも続けるか。
市長 基本的には、その方向だ。
質問 日田市でトラブルが起こらないとは言えない。マイナ保険証を持っている方も、健康保険証を持って受診した方がいいと案内するか。
部長 不具合で医療機関から問い合わせがあった場合は対応する。

今の保険証を来年秋に廃止する政府方針は

延期すべき 40%	撤回すべき 33%
方針通りに 22%	

トラブルへの政府の対応は

適切ではない 72%
適切だ 19%

(2日発表のJNN調査)

マイナンバーカードの利用拡大に

大いに・ある程度不安 73.7%
24.8% ←あまり・まったく不安を感じない

(6月17、18両日実施の産経・FNN合同調査)

議会をご覧になりませんか

会議は、公開を原則としていますので、どなたでも傍聴することができます。車いす（3台分）での傍聴もできます。

皆さんのお越しをお待ちしています。





【一般質問】

市民協働で政策立案を！



市民クラブ 中島 章二 議員

質問 昨年度の委員会でも尋ねたが、総合保健福祉センター「ウエルピア」の健康増進施設としての再開と今後の方向性について、健康寿命延伸のために積極的に活用している利用者の声を聞いているのか伺う。

部長 これは、委員会でも説明した通り早急にご意見を伺う必要があるということで準備をし、対応したいと考えている。

質問 手話言語条例、手話を言語として理解を進めるため、市民協働で取り組む事についての考え方を伺う。

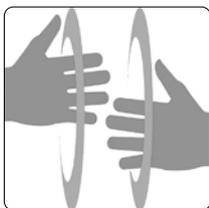
部長 今年度、手話サークル「あさぎり」と一緒に、手話を使う方と支援をいただく意向のある方たちと市とで、どのような取組がよいのかを話す機会を

計画している。その中で、市民協働で理解が深まるような取組に進めばと考えている。

質問 不登校児童生徒が、中学卒業後、ひきこもりにつながらないように若者への支援体制が必要と考えるが、市教委の考えを伺う。

教育長 中学卒業後は高校あるいは専門学校等の指導の範囲で、また、社会人としての対応となるため、市教委としての指導や支援ができる立場ではないが、

中学卒業後の指導体制構築の必要性は承知している。



全日本ろうあ連盟 手話マーク

【一般質問】

学校教育は子どもたちや教職員のニーズに答えているか！



市民クラブ 今井 美保 議員

質問 学力調査導入当初の目的と現在の取組状況を伺う。

教育長 平成17年4月から実施し、前学年までの定着状況を把握し、各学校で指導方法の改善・充実を図ることを目的としてきたが、現在の学年の学習内容を定着させるために、平成24年から年度末の1月に変更した。

中3を除く全学年で実施し、市教委が市全体の結果の分析と課題の把握をした後に、学校ごとに補充学習や家庭学習等の方策を講じている。

質問 年度末における分析や報告書作成は、教職員の負担になっていないか伺う。

教育長 学校から市教委に直接現場が忙しい、調査のために忙しいという具体的な声は届いて

いないが、時間がかかることや忙しい時期であることは認識している。報告書の様式は工夫している。

質問 日田市における通級指導教室の現状及び課題と支援体制について伺う。

教育長 ここ3年で学級数は4校6学級から4校4学級に減少している。理由は全体的な加配教員の減少による。市では特別支援教育補助職員を増員して対応している。





【一般質問】

山田原の臭気対策を
着実に進める事を求める！



新世ひた
居川 太城 議員

質問 臭気問題については今後も
続いている。問題解決のためには
継続した取組が必要と考えるが、
今年度の取組はあるのか。併せて、
周辺地域に継続した臭気モニタリ
ングを行い、結果を持って様々な
対策を講じる必要があると考える。

が臭気規制強化を全市で図る方針
を示した。この様な臭気規制強化の
検討を今後行えないのか。
部長 本規制が有効な手法なのか
確認も含めて、調査研究を進めていく
と共に、引き続き取組を注視しつ
つ、情報収集に努め、臭気対策の参
考としたい。

部長 今年度は豚舎の換気口付近に
臭気を吸着する消臭効果のあるネット
を設置する。モニタリングについては、
周辺地域に臭気センサーを使って測定
する。併せて、人の嗅覚を使って6段階
評価の調査をし、風向や気候を含め
大分県と一緒に調査を行う。週1回
朝、地域・養豚場の周辺住宅7か所
を決めて調査をする。

質問 他市の事例として宇佐市



【一般質問】

天ヶ瀬温泉街の復興について



市政クラブ
岩見 泉哉 議員

質問 豪雨災害発生から丸3年になる
が、天ヶ瀬温泉街の現況は。

部長 7月には旅館が一軒再開する
予定であり、旅館の全てが再開する
ことになり、復興に向けた動きが本
格化する状況だ。

質問 市の土地を住宅地に変更する
のは非常に難しい事なのか。
部長 普通財産なら出来るが、行政
財産になると行政目的になるので
検討や手続きが必要になる。

JRR久大線の活性化について

質問 佐藤知事が豊予海峡に新幹線
を走らせる構想を発表したが、JRR
久大線にも新幹線を走らせる話し
合いをしたらどうか。
市長 今後は沿線自治体と連携して
JRR久大本線のPRをして

質問 夢の話ではあるが久大沿線
調査はできるのではないか。

市長 課題はあるが新幹線の魅力
である、速さと大量輸送能力の使
い方を一緒に合わせて考えていく。

質問 九州の真ん中の市という事
で話を進めてもらいたい。こういった
将来的な問題も進めていくのも
大事だと思う。是非、夢のある日
田市を検討してもらいたい。





【一般質問】

体力・運動能力・運動習慣等
向上の取組は



市政クラブ
財津 幹雄 議員

質問 児童生徒の体格は向上したものの、体力・運動能力は後退していると聞くが現状と指導状況を伺う。

教育長 全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、小5、中2とも全国平均を8項目中半数以上の項目で上回っており良好と捉えている。ただ、朝食を食べないことでは平均を下回り課題とする。指導では、中学校保健体育の免許を持つ専科教員を小学校に配置し、指導方法のスキルアップに努めている。また、学校ごとに体力向上プランを作成して、楽しい運動の日常化、習慣化を図っている。

局長 18歳選挙権が施行されるが現状は。

直後の参議選と直近のそれとの比較では、各年代で最大6ポイント余りの減。全体平均でも5ポイント余りの減となっている。
質問 若年層での投票率が低い。主権者教育はどうしているか。
教育長 発達段階に応じて社会の仕組みや、政治が日常生活に密接していることを指導している。法律上で、限界もある。



楽しく体を動かそう

【一般質問】

通学路の安全対策の状況は
どうなっているのか



公明党
松野 勝美 議員

質問 国は、小学校の通学路の総点検で判明した危険箇所7万6404か所のうち、80・7%に当たる6万1637か所（22年12月末時点）で安全対策が実施されたことを受け、今年度末までに全ての危険箇所を安全対策を講じることを目指すとしている。日田市の安全対策の状況はどうか伺う。

教育次長 令和4年2月の時点で、警察、道路管理者などにより対応する必要がある214か所のうち、対応中、対応済みが163か所、対応の予定が6か所、対応を検討するが27か所、対応が困難が18か所である。

質問 認知症の人やその家族が安心できるよう、市として損害賠償保険の検討ができないか。

部長 本人や御家族が安心して暮らすため、この保険に加入することで不安軽減の一助になるということとは認識をしている。

本来ならば、事故等を未然に防ぐ対策のほうが重要であるという観点から、現在においては、事業化に至っていない。

質問 この他、マイナンバーカードについて、書かない窓口についてなど質問した。





【一般質問】

JR日田彦山線沿線地域の復興



市民クラブ 梶原 信幸 議員

質問 BRTひこぼしラインの運行開始により、住民の利便性は鉄道での運行時より向上するののか。

部長 駅数が増え全ての駅で乗降でき、運賃は鉄道時と同じとなっている。また、運行本数も増え、朝と夕方は市内の高校や市役所を経由する便が新たに設けられ、学校の始業時刻や部活動に合わせた便についても増便されるなど、鉄道時と比較し利便性が向上する。

質問 日常利用者を増やす具体的な取組みは考えているののか。

部長 利便性の高まったBRTを積極的に住民にPRし、周知することが利用促進の有効策と考えている。

質問 市はJR廃線敷の活用や

三日月山の整備について、どのように関わり、また進めるののか。
部長 大肥の郷まちづくり会議が今後設ける部会の中で協議を進める。
質問 市長は、JR九州に対する線路敷の除草等の依頼を文書で提出するとしていたがその結果はどうだったのか。
市長 6月中に正式に返事があることになっている。この返事を待つて今後の対応を行う。



BRTひこぼしラインバス

【一般質問】

市民が主体的に取り組む子育て環境充実への行政の連携と支援



無所属 高倉 貴子 議員

質問 厚生労働省の新・放課後子ども総合プランの目標では、放課後児童クラブの待機児童解消や学校施設を徹底的に活用することが掲げられている。

放課後児童クラブやフリースクール・子ども食堂など、市民が主体的に取り組む事例が増えたことに対し、情報共有や担当部署との連携、さらに制度の充実は、どのように進めているののか。
部長 放課後児童クラブについては、昨年度より保護者の負担軽減に取り組んでいる。本年度は検証を行いながら、新たな課題について現状把握を行っている。子ども食堂などは、子供の貧困対策の視点だけではなく、子供や高齢者などの居場所づく

りとしても重要であると認識している。市民活動を支援していく。

質問 行政は、目先の課題解決への取組と同時に、5年後10年後の在り方を見据えながら議論検討すべき。

部長 目先の課題解決だけではなく、他市の事例を研究し、今後の取組を検討している。

質問 議会では、これまで何度も議論されている。研究を続けるだけでなく、早急に議論し計画してはどうか。



子ども食堂の準備の様子



【一般質問】

第6次日田市総合計画
第2期基本計画における
重点施策について



市政クラブ
宮崎 陽治 議員

質問 少子化対策の主要事業に
はどのようなメニューがあるか。
部長 子ども・子育て支援の推
進を定めている。

質問 少子化対策が子ども・子
育て支援に偏っている理由につ
いて尋ねる。

部長 少子化対策という体系立
てで総合計画が作られていない。

質問 政府の異次元の少子化対
策についてはどう考えるか。

市長 子育てサポート、経済的
問題、就業の問題も含めて大き
な柱を立てている。

質問 国が掲げる3兆円規模の
対策では効果は期待できない。
またデフレギャップを埋め、物
価上昇を上回るスピードでの賃
金上昇は期待できない。経済的
な不安から、未婚、晩婚化が進

み少子化につながっている。市
内経済の好循環をつくり日田市
の総生産を上げていく。そして、
安心して子育てができる環境づ
くりが必要ではないか。

市長 経済をどう立て直すか、
もしくは再構築するということ
になるかと思う。今のままで
いいとは思わない。



【一般質問】

学校給食費の無償化を



日本共産党
大谷 敏彰 議員

質問 市長は、3月議会で選挙
公約について「後で発表する」
と述べていたが、給食費の無償
化についてどう考えているか伺
う。

市長 国の動向を十分把握した
上で総合的に判断したい。本年
度の公約では考えていない。

質問 3月議会で、給食費の無
償化には「恒常的な財源が必要」
つまり国の財政支援が必要と述
べていたが、国の支援制度がな
くても約600を上回る自治体
で取り組んでいる。日田市の財
政調整基金は22億円が目安。現
在の55億円をみても財政的に余
裕があるのではないか。

市長 現在の財政調整基金状況
では、余裕はある。

質問 高齢者の熱中症対策とし

て、所得の少ない高齢者宅に工
アコン設置の補助制度の創設を
要望してきた。利用の実態調査
と制度創設はできないか伺う。

部長 昨年6月から8月にか
け介護認定調査の際に聞き取りを
した。約1割が未設置で、1割
がエアコンの使用自体を控えて
いる状況。熱中症予防のために
制度創設について協議をしてい
る。

質問 この他、国保税率の引下
げや子供の均等割軽減を、高校
生まで拡充することを質問した。





【一般質問】

土地改良区の現状と
取組について



市政クラブ
原田 裕文 議員

質問 農村の過疎化、農家の高齢化が進行する中で、土地改良区においては、農地の保全確保が難しい状況下で、役員のなり手不足や職員確保に支援が必要と思うが、市としての考えを伺う。

部長 土地改良区の運営基盤強化に向けた公的助成制度の創設の要望を、毎年、九州農政局、農水省、国会議員等に出しており、市としても関係自治体と連携しながら強く要望する。

鳥獣害対策の取組状況について
質問 猟期中と猟期外の有害鳥獣捕獲報償金の単価の統一化はできないのか伺う。

部長 国県に対して補助金の増額を要望し、併せて捕獲に伴う資材費や燃料等の物価高騰の状

況もあり、近隣自治体の状況等も踏まえ、報償金の研究をする。

質問 獣肉処理施設が遠い場合に、ストックヤードとして、一時保管所はできないのか伺う。

部長 ジビエカーや市の近隣の処理施設の活用等も含め考えていく。

質問 この他に、リフォーム支援事業の取組状況について質問した。



【一般質問】

外国人への対応や
支援について



公明党
坂本 茂 議員

質問 災害時の避難所における外国人への対応について伺う。

部長 多言語に対応できる翻訳アプリが入ったスマートフォンを貸与している。避難所の運営においても日本人と同様の対応ができるように努めている。

質問 ニーズのマッチングを行う災害時外国人支援情報コーディネートネットワークの育成について伺う。

部長 外国人と共に取り組む防災について学ぶ災害時外国人支援セミナーに、今年度も職員が参加をしている。今後、被災された外国人への対応ができるよう育成に努めていきたい。

質問 避難所での対応として、災害時多言語表示シートを活用してみているかどうか。

部長 災害時の分かりにくい言

葉などを複数の多言語で表示ができるツールとして有効であると考えている。今後、必要に応じて活用していきたい。

質問 今後の公民連携による公園の在り方について、市としての見解を伺う。

部長 公園における民間資金を活用した新たな整備、管理の手法として有効なものと考えている。今後は、他市の事例を参考にしながら、調査研究をしていきたい。





報告

各委員会の
議案等の審査結果

●総務環境委員会●

令和5年度日田市一般会計補正予算8億3285万2千円を全額可決。また本年4月補正予算（専決分）1億1217万7千円を承認

今回の補正予算は、4月専決分も含めて、食費等の物価高騰に直面し、影響を受ける低所得の子育て世帯に対し「子育て世帯生活支援特別給付金」を支給するほか、同じく物価高騰の影響を受けた市民や事業者を支援するため、住民税非課税世帯等に対する給付金の支給や、社会福祉施設の運営費に対する補助のほか、プレミアム付き商品券の発行に係る費用の追加を行うものが主なものです。

●日田市税条例及び日田市都市
計画税条例の一部改正

両条例改正は、地方税法等の

一部が改正されたことによるものです。今回、地域決定型地方税制特例措置（わがまち特例）の追加により、都市計画税の一部減免が行われるもので、令和5年4月1日から令和7年3月31日までで大規模の修繕等が行われるマンションが対象となることから、管理組合などへの周知が重要であるため、ホームページなどを活用し、分かりやすく周知するよう要望しました。

●吹上町・おおやま清流両自治
会にコミュニティ助成事業実
施

この事業は、宝くじの収益金を原資として一般財団法人自治総合センターが、地域コミュニティ活動に必要な備品の整備や集会所の整備に対して助成する事業で、吹上町自治会に250万円、おおやま清流自治会に240万円の補助金を交付するものです。



●教育福祉委員会●

物価高騰対策に係る各種
事業

●子育て世帯生活支援特別給付
事業

この事業は、食費等の物価高騰に直面する低所得子育て世帯を支援するため、児童一人当たり5万円の特別支援給付金を支給するものです。

●住民税非課税世帯等に対する
物価高騰重点支援給付金給付
事業

この事業は、エネルギー・食料品価格等の高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯、均等割のみ課税世帯及び家計急変世帯に対して1世帯当たり3万円を給付するものです。

これらの2つの事業実施に当たっては、システム改修を早急に行い、特に申請が必要な世帯には、丁寧な事業周知と各課相互で情報共有し、給付漏れがな

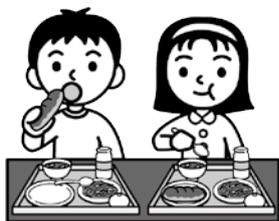
いようにプッシュ型での申請受付体制を構築し、入力ミス等が発生しないようにチェック機能を強化するよう要望しました。

●学校給食運営事業

この事業は、学校給食における賄材料費の物価上昇により、これまで通りの栄養バランスを保った学校給食の提供に影響があることから、物価上昇分について保護者の負担軽減を図るため増額補正するものです。

事業実施に当たっては、今後も物価の動向を注視しながら、学校給食の提供に影響が出ないように対応するよう要望しました。

なお、このような物価高騰に対する支援策については、本市だけの対応ではなく、国が責任を持って対策を講じることを引き続き国へ強く求めることを要望しました。





●産業建設委員会●

事業者に寄り添ったきめ細やかな助言や経営相談の実施を！

●畜産飼料高騰特別支援事業

この事業は、飼料価格高騰の影響を受けている畜産農家を支援するため、配合飼料（上限額60万円）及び粗飼料（上限額100万円）の購入費に対して補助を行うものです。

飼料の高止まりはまだまだ続いており、廃業を検討する畜産農家もあることや、この事業の対象者が配合飼料価格安定制度に加入している畜産農家となっているため、他の畜産農家に対する支援策を検討するなど、事業者に寄り添ったきめ細かな助言や経営相談を行うよう要望しました。

また、他県では発酵粗飼料の作付けを促進する動きがある中で、日田市においても飼料自給率の向上を図るため、県に対し、

必要経費や重機購入等に対する

支援を求めるよう要望しました。

●地域消費喚起プレミアム商品券支援事業

この事業は、燃料の高騰・物価の上昇などの影響により、厳しい状況にある地域経済の消費拡大や活性化を図るため、プレミアム率30%の商品券を発行するもので今回は、紙商品券、電子商品券を合わせた販売総額は13億円を予定しています。

事業実施に当たっては参加店舗の拡大を図ると共に、商品券の発行と販売方法については、市内外を問わず幅広い世代への周知をより一層行うよう要望しました。



ホームページのご案内

<https://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。

6月定例会の会議録は、9月上旬から閲覧することができます。



本会議のテレビ中継

一般質問はKCVコミュニケーションズで生中継し、後日、録画放映も行っていますので、是非ご視聴ください。なお、閉会日についても後日録画放映を行っています。





任命
日田市農業委員会委員の

次の方々を任命することに同意しました。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|---------|--------|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
| 川良 | 中島 | 川津 | 井上 | 中島 | 財津 | 樋口 | 飯田 | 梶原 | 河津 | 原田 | 湯浅 | 河津 | 穴井 | 綾垣 | 平川 | 横田 | 石井 | 高瀬 |
| 澄子 | 浩司 | 清則 | 俊勝 | 幸一郎 | 満寿光 | 虎喜 | 隆 | 真悟 | 祐二 | 文利 | 正徳 | 裕治 | 浩司 | 和子 | 修 | 秀喜 | 照久 | 義徳 |
| 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 | 氏 |
| (石井町3) | (三ノ宮町2) | (中津江村) | (殿町) | (市ノ瀬町) | (月出町) | (天神町) | (天瀬町) | (天神町) | (大山町) | (大鶴町) | (天瀬町) | (天瀬町) | (羽田町) | (清水町) | (山田町) | (大山町) | (前津江町) | (日ノ隈町) |



第3回(9月)定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

- | | |
|----------|-------------|
| 9月 4日(月) | 本会議(議案説明) |
| 9月11日(月) | } 本会議(一般質問) |
| ~ | |
| 13日(水) | } 本会議(議案質疑) |
| 15日(金) | |
| 19日(火) | |
| ~ | } 委員会(議案審査) |
| 21日(木) | |
| 25日(月) | 本会議(討論・採決) |

公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A

虚礼廃止にご理解とご協力を!

- Q** 議員が、選挙区内の初盆参りにおいて、ご仏前や線香をお供えすることはできますか。
- A** 親族(6親等内(またいとこ・はとこ)の血族、配偶者及び3親等内(おじ・おば・おい・めい)の姻族)に対して行う場合を除いて、寄附に当たりますので禁止されています。
- Q** 議員が、暑中見舞いや残暑見舞いを選挙区内の市民に対して出すことは許されますか。
- A** 親族に対して行う場合及び答礼のための自筆によるものを除いて、禁止されています。例えば、パソコン等による裏面印刷は、自筆によるものと認められませんので禁止されています。さらに、署名のみ自筆したもの、または、口述して他人に代筆させたものも自筆とは認められません。

この他、議員が、各種総会や地区運動会などで寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・お歳暮・病氣見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。

また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。

意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

- FAX
22-8249
- メール
gikai@city.hita.oita.jp





表紙のみなさん

日田天領西瓜部会は、『日田天領西瓜』の生産者で構成された団体です。

『日田天領西瓜』とは、厳しい数値基準を通過した西瓜です。今回は、部会長の秋山大輔さん（表紙写真中央）をはじめ、小山誠司さん（表紙写真右）、梶原真悟さん（表紙写真左）にお話を伺いました。

徹底した管理、丁寧な栽培

ビニール内の温度、湿度を記録し、デジタル管理された西瓜はどれも状態がよく、素人目にも美しく映りました。それは秋山さんたちが一つひとつ丁寧に土を触り状態を確認しているから当然といえば当然ですが、作業を想像すると筆舌に尽くしがたいものがありました。



徹底した温度管理

選果機の導入

令和4年には、西瓜を切る事なく、糖度や密度などを測定できる選果機を、県と市の補助を受け導入しています。小規模団体では珍しいようです。最初は基準以下のものをはじくためのシステムだと思っていたのですが、前述のとおり丁寧に栽培されているので、基準以下はほとんどありません。実はこの選果機は数値の優れた西瓜の選別にも活用されていました。見た目について



選果の様子

高級な西瓜

選果機によって特に数値の優れた西瓜をデパートに高単価で卸します。この特に優れた西瓜が日田天領西瓜部会と選果機の化学反応の結果だと感じまし

た。選果機は西瓜を数値化して客観的に丁寧な仕事を裏付けし、生産者に自信を与え、好循環を生んでいました。

『おいしい』とは

『おいしい』という個人差のある概念にアプローチするのは難しいのではないかと伺ったところ、自身の中に明確な『おいしい』が存在することでした。生産者の矜持きよじに触れた気がしました。選果機を使い数値化を図ることで、明確なゴールを目指していく、その中で『おいしい』とは糖度が全てではなく、食べた時のシャリ感や全体のバランスが大切との事でした。皮の際までおいしいと自信に満ちて語る



出荷される西瓜たち

編集後記

今回は、若い方々で構成される日田天領西瓜部会が年間出荷額と同規模の機材を導入された事に興味があり、取材をさせて頂きました。県や市の補助を受けたとしても、並々ならぬ覚悟がなければできない投資だと感じました。日田天領西瓜部会は、扱う品種は伝統的で、技術や方法が革新的でした。テクノロジーで『本物』を追及する姿が、勇気をもった挑戦を勝算あるものに感じさせてくれました。今回の取材で同年代の仕事に対する姿勢に感銘を受けました。自身の議員としての活動に活かしていきたいです。

編集委員会

(崎尾 亮介)

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 崎尾 亮介 |
| 副委員長 | 今井 美保 |
| 委員 | 日隈 知重 |
| | 坂本 茂 |
| | 居川 太城 |

◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎08214)へ。市議会だよりは、環境に優しい「植物油インク」を使用しています。

